



パリ・ソウル駐在員通信

vol.5



クレアソウル事務所 所長補佐 菊地 和幸



안녕하세요! こんにちは!

2012年4月から(財)自治体国際化協会ソウル事務所に派遣されている菊地和幸と申します。今後は、ここ韓国ソウルから現地ならではの耳寄りな情報を発信してまいりたいと思いますので、皆様よろしくお願いいたします。

今号では、私が派遣されている(財)自治体国際化協会をごく簡単に紹介するとともに、具体的な仕事の例として、韓国の出版社による茨城県取材の概要を報告していきます。

■ (財)自治体国際化協会(CLAIR)とは

(財)自治体国際化協会(通称:CLAIR¹)は、地域の国際化を推進するため設立された自治体の共同組織で、東京本部のほか、世界7つの都市に海外事務所を展開し、海外とのネットワークの充実に努めています。

■ CLAIR ソウル事務所とは

CLAIR ソウル事務所は、CLAIR の5番目の海外事務所として1993年に設立されました。日本の地方自治体から派遣された職員が駐在し、現地韓国人スタッフと共に、韓国行政安全部(総務省に近い組織)や全国市道知事協議会(全国知事会に近い組織)など関係機関とも連携して、国際交流支援等の活動を行っています。

また、最近では外国人観光客の誘致活動など地方自治体が行う海外経済活動を支援するため、日本の魅力を韓国において発信する事業(韓国人観光客誘致促進事業や物産事業、ブース出展などの活動支援)も行っています。



事務所が入っている教保ビル

<事務所の概要>

・事務所名:財団法人自治体国際化協会ソウル事務所(通称:CLAIR ソウル)
(재단법인 자치체국제화협회 서울사무소)

・担当地域:大韓民国

・職員数:合計17名 ※2012年7月現在

所長1(鳥取県派遣) 次長1(総務省派遣)
所長補佐11(札幌市、秋田県、茨城県、富山県、静岡県、京都府、
鳥取県、愛媛県、松山市、長崎県、鹿児島県)
現地職員4

・URL <http://www.clair.or.kr/>

¹ 英語標記 (Council of Local Authorities for International Relations) の略称

■韓国のワイン雑誌「Wine an' City」による茨城県取材

2012年6月12日（火）～6月15日（金）に韓国のワイン雑誌「Wine an' City」が茨城県内各地を取材しました。

「Wine an' City」は、もともと本格的なワイン専門誌を発行し、現在の韓国ワインブームをけん引してきた出版社が、初心者でも気負うことなく酒の世界に入っていけるよう意図して発行しているワイン雑誌です。記事の裾野も広く日本の酒も紹介しています。

CLAIR ソウル事務所では、出版社からの依頼を受け、取材陣と茨城県を繋ぐパイプ役として、取材条件のマッチングや日程選定等の連絡調整を行い、また、取材が滞りなく進行するよう取材陣に同行して現場調整を行いました。

雑誌の概要と取材内容、日程概要は以下の通りです。

【雑誌「Wine an' City」の概要】

出版社：（株）資源評価研究

発行部数：15,000部 ※韓国国内の中大型書店を中心に販売

ページ数：120ページ程度

発行日：毎月22日頃

使用言語：韓国語

【取材内容】

- ・取材目的：茨城の日本酒・観光地の取材・紹介
- ・スケジュール：2012年6月12日（火）～6月15日（金） 3泊4日
- ・取材陣：3名（記者2名 + カメラマン1名）

【日程概要】

6月12日（火）06:00 仁川空港にて「Wine an' City」取材陣 出迎え
08:00 仁川空港→成田空港
12:30 昼食
13:30 「シャトーカミヤ」 取材
15:40 「牛久大仏」 取材



シャトーカミヤ取材の様子



牛久大仏の胎内。実物大の親指（足）

18:30 宿泊ホテル到着
20:00 夕食後、解散

6月13日(水) 09:00 ホテル出発
09:20 「偕楽園」 取材
11:40 昼食
13:00 「須藤本家」 取材



好文亭（偕楽園内）



須藤本家の歴史ある門構え

15:00 「笠間工芸の丘」 取材
18:30 宿泊ホテル到着
19:30 夕食後、解散

6月14日(木) 08:00 ホテル出発
10:00 「袋田の滝」 取材
11:15 「思い出浪漫館」 館内・温泉取材&昼食
14:00 「根本酒造」 取材
15:30 「木内酒造」 取材



根本酒造 説明を受ける様子



木内酒造 雑誌表紙の撮影

18:30 宿泊旅館「里海邸」 到着&館内取材
21:00 夕食後、解散

6月15日(金) 08:50 旅館出発
 09:00 「アクアワールド大洗水族館」 取材
 10:45 「月の井酒造」 取材



アクアワールド取材



月の井酒造取材の様子

12:15 昼食
 14:00 「あやめまつり」 取材
 16:40 成田空港飛行機
 18:40 成田空港→仁川空港
 21:40 解散

■Wine an' City 7月号

取材記事は、雑誌「Wine an' City 7月号」に掲載され、韓国内の中大型書店やインターネットを通じて販売されています。茨城県の酒や観光に関する紹介記事が20ページを超えて掲載されているほか、通常ワインが表紙を飾る本紙において、7月号では木内酒造の「常陸野ネストビール」が採用されるといふ夏らしい構成に仕上がっています。



Wine an' City 7月号 表紙
 常陸野ネストビール (木内酒造)



須藤本家 記事

■まとめ

以上、CLAIR の紹介及び韓国出版社による茨城県取材の概要を報告させていただきました。本稿を通じて当事務所の業務の一端を感じていただけたら幸いです。

今回の取材で印象的だったのは、酒蔵や観光地を巡るたび、取材陣が新鮮な驚きを示してくれたことでした。外国人である取材陣がこうした反応を示してくれたことは、私個人として単純に嬉しかっただけではなく、県職員としても茨城の観光資源や商品を PR するうえでの自信に繋がったように思います。今後は、より多くの茨城ファンを生み出すべく、韓国から情報発信していきたいと思えます。

なお、各取材地の簡単な説明を掲載した旅行記は、CLAIR ソウル事務所ホームページに掲載されていますので、興味のある方はぜひ一度ご覧ください。

※CLAIR ソウル事務所ホームページ「旅行記」

<http://www.clair.or.kr/blboard/read.asp?dpage=1&no=14&bc=212&G=2&L=1&S=2>